

上田千曲高校同窓会

関東支部会報

発行：上田千曲高等学校同窓会関東支部



建 機 電機 電 商 食栄 生福 定機

第34回上田千曲高校関東支部総会の開催にあたり

上田千曲高校同窓会関東支部会長 深町 共榮（電 S37年）



今年も上田千曲高校同窓会関東支部の総会のご案内を差し上げるごこととなりました。会員の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年の夏の安部総理の突然の辞任に続き、今年の夏には福田総理の辞任、そして誕生間もない麻生内閣も、解散・総選挙へと動いており、政局の混迷は深まるばかりかと存じますが、一日も早く、力強く、活気に満ちた日本へ舵がとれる政権の誕生を願いたいものです。

今年の3月、卒業後、半世紀近い46年ぶりに母校の卒業式に出席してみました。私共の時代と様変わりしており、和服姿が目立つ華やかな雰囲気の中に希望あふれた卒業生の姿を見てまいりました。

今年の総会は、吉原頼輝（商 S30年）実行委員長のもと、商業部会が幹事役となり準備を進めてまいり、11月16日（日）正午より「はあといん乃木坂」で開催いたします。基調講演には、本年度第37回日本農業賞で大賞を受賞されました電気科39年卒の倉本強氏（布引イチョ園）をお願いいたしました。懇親会のアトラクションには、プロ歌手の、真城かずと様、滝千恵様、山口のり子様、上田で活躍されている榊原舞様、それに加え、バンドに翠川文と東京ナイト様と多数の皆様にご出演いただくことしております。故郷からは、恩師の先生方、校長先生、本部同会長ほか幾人かの役員方々にご参加を依頼しております。会員の皆様にはお忙しい中とは存じますが、一人でも多くご出席いただけるようお願い申し上げます。また、案内のもれている方も多々ありますので、お知り合いの方をお誘いの上ご参加いただけると幸いです。

ご挨拶

上田千曲高等学校同窓会長 大川 秀一（機 S33年）



関東支部の皆様におかれましては、如何お過ごしでしょうか。日頃より同窓会運営にご尽力ご協力を頂き感謝申し上げます。

さて、上田千曲高等学校創立90周年記念事業では、深町共榮会長様はじめ関東支部の役員ご一同様、そして会員の多くの皆様にお世話になり誠に有難うございました。平成20年3月を以て、予定された全ての事業が完了致しました。募金活動へのご協力のみならず、関東支部からは、貴重なご助言や激励まで賜り改めて厚く御礼申し上げます。

今回行われた記念事業は、母校の今後の充実発展にとり、大いなる原動力となり得るものと確信致す次第であります。と同時に、同窓生の親睦を、より広げてくれる契機となりました。

さて、先般の同窓会総会では、役員改選が行われました。宮澤会長はじめ、計11名の役員が退任され、一部顧問や相談役に就任頂いた上で、多くの新理事を迎え、役員総勢110名規模でスタートすることになりました。

同窓会長の宮澤令行氏は、常々、在校生に愛情をそそぎ励まし続けておられます。長年にわたり、一貫して母校の活性化、充実を目指し、また同窓会員の親睦向上に向け、ご活躍下さいました。その中で、大小様々な事業を成就され、この度創立90周年事業の完成を以て、会長から顧問となりました。

後任の会長として前任者の立派なご活躍の後だけに、どの程度責務を果たせるか心配ではありますが、皆様のご指導、ご鞭撻により前進出来ますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。今後とも同窓会に対する一層のご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、関東支部の益々のご繁栄と会員のご健勝をお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

上田千曲高等学校長 杉浦一弥



関東地方も暑い日が続いた夏であったと、拝察申し上げます。ここ信州上田も、本当に暑い夏でした。しかし夕方には雷雨となる日も多く、一時涼しくなり、また茄子などの野菜にも恵みの雨が多かったと感じています。先週末には千曲祭が開催され、多くの来場者で賑いました。土曜日はあいにくの雨だったのですが、日曜日はすっかり晴れ、生徒たちも努力の甲斐があったものと思います。

さて、「志美しき」で始まる、本校が誇りとする校歌の作詞者、折口信夫先生の生誕の地が大阪にあると知り、八月に訪ねて参りました。大阪も猛暑で、街中が熱風の中という感じでした。信州の暑さとは比較にならないもので、田舎に住んでいるありがたさを改めて感じた次第です。大國町でしたか、地下鉄を降り、歩いて10分ほどのところでした。公園の一角に、「折口信夫生誕の地」という碑が立っていて、横には文学碑もありました。「上田千曲高校の校歌を作詞していただき、ありがとうございました。これからも誇りをもって、歌って参ります。」と挨拶申し上げます。周囲は少しごみが散らかってしまっていたので、しばらくごみ拾い

をしました。碑の前で30分ほどを過ごし、帰って参りました。

本校の会議室には、「よき歴史世々を経てなごやかに しづかなる夢霞む上田城」という校歌3番の一部が、先生の直筆で、額に入れて飾られております。本校を会場に校長会などを開催しますと、皆さんが必ず目に留めて、りっぱなものだと感心されます。母校へお出での際は、改めてご覧いただければと思います。

関東支部の皆様の日ごろからの活動に心より敬意を表し、益々の発展を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。（平成20年9月3日）

活気にあふれる同窓会に

総会実行委員長 吉原頼輝（商 S30年）



関東支部同窓会の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年は母校創立九十周年記念事業の式典も終え、新たに百周年に向けて出発しました。関東支部同窓会も三十四回の開催となり、今年の総会の実行委員長を務めさせて戴きます商業科三十年卒吉原頼輝で御座います。今年も母校より校長先生、恩師の先生方、本部の同窓会長役員の皆様をお迎えし、ご挨拶と後輩達の文化スポーツの大活躍の近況報告をお聞きし、大いに感激し、後輩達の頼もしさを感じます。同窓生の皆様方には一人でも多くの御参加を戴きますようよろしくお願い申し上げます。

同窓生そして各科の役員の皆様方の絶大なるご協力によりまして盛大に活気にあふれた楽しいふれあいのある関東支部同窓会を開催することになりました。総会第一部、基調講演には本年度日本農業賞に輝いた倉本強氏にお願い致しました。総会第二部、アトラクションに演歌歌手、真城かずと様、滝千恵様、山口のり子様、榊原舞様、バンドに翠川文と東京ナイト様をお招き致します。真城かずと様は歌手生活に三十二年で特に、東京、関東地区を中心に全国的にも名前の知れた演歌歌手です。同窓会の皆様におかれましては、何かとお忙しい事かと存じますが、恩師の先生方、また懐かしい級友、先輩、後輩の皆様方との楽しい語らいが色々たくさんあります。是非とも一人でも多くの御参加をいただきますようお願い致します。役員一同心よりお待ちしております。よろしくお願い申し上げます。

基調講演 講師紹介



倉本強氏は、昭和37年、電気科を卒業(2期生)されています。この度、第37回日本農業賞の大賞に輝きました。受賞内容は、「ハイテク技術を駆使し、国産イチゴを支える苗生産」に関してであります。日本農業賞は、JA全中、JA都道府県中央会とNHKが主催して、日本農業の確立をめざし、意欲的に経営や技術の改革と発展にとり組み、地域社会の発展に貢献している農業者と営農集団を表彰しています。

倉本氏は、現在、長野県小諸市の農事組合法人、布引施設園芸組合の組合長をなされています。

設立からわずか8年で長野県を代表とするイチゴ経営に成長した農事組合法人布引施設園芸組合は、3戸4人が計1.7ヘクタールの施設で、1億9000万円の農業収入を上げています。ハウス内に設置したセンサーとパソコンを駆使し、自動的にイチゴの生育に適した気象条件や養分濃度作り出しています。さら

に、蓄積したデータを基に、日本一の超早出しと連続・安定出荷を実現。農業散布機の開発や天敵の活用などで薬剤の使用を抑えています。苗100万本を出荷し、国産イチゴにとって不可欠な存在となっています。(記事の一部は、JA全中のHPより引用)



事務局長就任挨拶

事務局長 佐藤宏次 (機S37年)

平成19年度より上田千曲高等学校同窓会関東支部の事務局長を担当いたします佐藤宏次と申します。昭和37年機械科卒業の64歳です。出身は、現在の上田市真田町傍陽、卒業後は、東京のガス会社に就職し、関係会社も含め平成20年6月末まで勤務し、現在はサンデー毎日の身であります。就業中は十分出来なかった趣味などを楽しみながら今後頑張っていく予定であります。私の、同窓会への参加時期は約10年位前からだったと思います。中々参加するきっかけがなかったのですが、現関東支部同窓会長に勧誘され参加しました。当初は、同窓会に参加しても大先輩ばかりで中々馴染めなかったのですが、徐々に、「自分が楽しめば良いのだ」という気になってからは比較的抵抗無く参加出来るように成りました。今後は、自分だけでなく、参加者の皆様方が楽しい一時を創れるような同窓会への発展を祈念しつつ微力ながら運営に協力させていただきます。今後とも宜しくご指導のほどお願い申し上げます。

事務局

369-0293349-0144 埼玉県蓮田市椿山4-14-5 佐藤宏次
TEL & FAX 048-769-2558 e-mail satokoji62@hotmail.com

URL <http://www.applescience.com/chs/index.html>

携帯:URL <http://www.applescience.com/chs/mobile/index.html>

第34回 上田千曲高校同窓会関東支部総会

第34回上田千曲高校同窓会関東支部総会は、11月16日(日)、12時30分より開催いたします。

(受付 12時、総会 12時30分、基調講演 13時、懇親会 14時より)

開催場所 はあといん乃木坂(健保会館)、地下鉄 千代田線乃木坂駅、電話 03-3403-0531

総会懇親会におけるアトラクション出演者のプロフィール



山口のり子



滝千恵



山口のり子様 (栃木県生まれ)

平成18年キングレコードからデビュー、「愛の花めぐり」、「夢恋歌」でCDデビュー、カラオケ大会のゲスト出演や各種イベントや老人施設で活躍中。演歌が歌え叙情歌が歌え、そして童謡からなつめロまで楽しめる歌い手になりたいと思っています。

滝千恵様 (東京都葛飾区出身)

平成10年キングレコードからデビュー、「私だけのブルース」、「輝く時の中で」、歌が大好きで十代の頃より各種「歌の大会」に出場、スター誕生(日本テレビ)、女の、のど自慢(日本テレビ)、勝抜き、歌謡選手権(TBSテレビ)、カラオケトライアル(千葉テレビ)、全国カラオケ選手権大会(日本歌謡連名)等

真城かずと様 (茨城県筑西市出身)

昭和48年 RCSレコードより「非恋の涙」でデビュー(現在 キングレコード)、主な出演番組 TBS 花金歌謡曲、カラオケコンテスト、NHK サンデージョッキー、昼の散歩道、ほか千葉テレビ、岐阜テレビ、文化放送等に出演。

主な代表作、ほたる哀歌、港の挽歌、馬鹿な私ね、あかりと言う女、

みれんの夜酒、北海男船、東京情話、非恋の涙 他

榊原舞様(長野県上田市出身、現丸子修学館高校卒)

今年、7月にはデビュー10周年コンサートを上田文化会館で開き、満員の盛況で好評を博した。

平成17年にリリースした「しあわせ記念日」、「信濃路想い旅」は、カラオケで配信されている。持ち歌は演歌、ポップス歌謡からシャンソン、ラテンまで幅広い。



榊原舞